

(中学1、2、3年生向け数学) 中学校学年氏名

★ (40点必須)、★★ (60点必須) ★★★ (75点必須)

★345 a 0 1 0 8 2 3 2001年静岡県 難易度3

図1のように、円周上に6つの点A, B, C, D, E, Fがあり、

円周を6等分している。点Pは点Aを出発してこの円周上を、時計と反対まわりに一定の速さで移動し、1秒後には点B、2秒後には点C

というように、1秒ごとに点B, C, E, D, E, F, A,を通過していく。点Pが、点Aを出発してから点Cをx回目に通過する

までの時間を、y秒とする。表1は、xとyの関係を表すものである。このとき、表1のアにあてはまる数を答えなさい。(これは1年生でも可能)

またyをxの式で表せ。(2年生以上)

図1

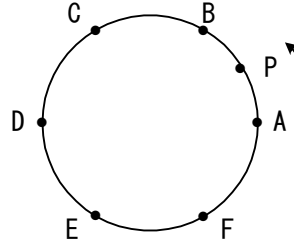


表1

x (回目)	1	2	3	4	5	6
y (秒)	2		ア		26		

復習のポイントと解答

1回目は 2秒後

2回目は 8秒後

3回目は 14秒後

4回目は 20秒後

5回目は 26秒後

アは14秒後

1回ごとに6秒増えるから

$y = 6x$ であるが $x = 1$ のとき $y = 2$ だから

$y = 6x - 4$ である。